

## 2016年度 太田小学校区防災訓練

2016年11月20日(日) 太田小学校にて恒例となった防災訓練が太田小学校区自主防災会と藍野花園病院の共催で開催されました。

毎年、訓練を重ねるごとに地域の住民の方々の意識も高まり、地域住民、スタッフ(病院、消防、自治体など)あわせて約400人、茨木市内でも最大規模の訓練となりました。



【訓練の冒頭で挨拶をする防災会会長と川島院長】

### 訓練内容は・・・

- 1.応急救護訓練
- 2.救命訓練
- 3.初期消火訓練 (消火器・バケツリレー)
- 4.消火放水ポンプの取り扱い訓練
- 5.防災クイズ

地域住民の方々が班にわかれ、5つのブースを順に回って体験する方法で行われました。

その他、防災グッズ、炊き出し、防災マップの配布、こども用の消防服をきてもらって親子で消防車の前で記念撮影など多彩な催しが行われました。

当院は、防災クイズ、救命訓練(AEDを含む)、アルファ化米の炊き出しを担当しました。

この一か月間、この日のために勤務終了後、打ち合わせや練習をしてきました。

今回、新たな試みで始まった当院担当の防災クイズ。○×形式で楽しみながら、防災の知識を高めていただきました。出題解説のなかで、地震発生時に身を守る動作行動であるシェイクアウト訓練も行いました。







病院スタッフと自主防災会のみなさんでアルファ化米の炊き出し訓練を実施。

病院栄養課の炊き出しの様子を熱心に見学する自主防災会のメンバーの方々。(写真左)

訓練の帰り、参加者に試食をしていただき、「お昼ごはんにしたいくらい美味しかった」とのお声掛けもいただきました。

茨木消防の指導の下、バケツリレーによる初期消火訓練に参加する地域のみなさん。(写真右)

今回より、消火訓練にはじめて取り入れたバケツリレー、いざというときに威力を発揮できるかもしれません。



救命訓練の様子。 病院スタッフの指導を熱心に学ぶ、参加者の方々。







応急救護訓練コーナーで、三角巾固定法などを指導する茨木消防と消防団の方々。

今年も関西大学の学生に協力をいただきました。  
新聞紙とビニール袋でつくるコップの作成を  
参加者に指導して頂いています。

参加者には、作った紙コップで飲料水を飲んでいただきました。



【関西大学 学生団体 KUMC のみなさん】



多くの方々の協力で地域の防災意識も高まり、良い  
訓練ができたと思います。

そして、うれしいのは、色々な方々とのつながり、  
地域の方々とのふれあい、様々な職種の病院スタッ  
フとの一体感・・・、これらも私達にとっては大切  
な宝物です。

恒昭会 藍野花園病院は、平成 29 年 1 月 17 日に  
茨木市全域で実施されるシェイクアウト訓練に  
参加登録しています。